



2025（令和7）年6月号

赤れんが博物館NEWS

発行：舞鶴市立赤れんが博物館



楽しくて役に立つ(?) れんが情報を発信する「赤れんが博物館NEWS」を始めます。当館や舞鶴のれんがに関するニュースをお知らせしていきますので、どうぞよろしくお願いします。

今月のれんが 琵琶湖疏水煉瓦工場製れんが



↑当館2階 琵琶湖疏水の展示

6月1日から7日は「水道週間」。明治維新後、衰退した京都を復興に導いたのは琵琶湖疏水などの近代的都市計画でした。

2025年5月の文化審議会において、この琵琶湖疏水施設を国宝・重要文化財に新たに指定することについて、答申が出されました。重要文化財（建造物）として指定される施設は24か所、国宝として指定される見込みの5か所のうち「第一隧道」、「第二隧道」、「第三隧道」、「南禅寺水路閣」はれんが造。疏水工事に使用された大量のれんがは現在の京都市山科区御陵原西町の琵琶湖疏水煉瓦工場で製造されました。

答申通りに指定されれば、明治元年（1868年）以降の土木構造物として初の国宝となります。

小企画展「フラワースブリック フラワータイル」

赤れんが博物館にもバラやツツジの咲く季節です。5月は当館収蔵品の中から、草花をモチーフにしたれんがやタイルを集めて小企画展を開催します。古くから建物の構造材として用いられてきたれんがは、建物を美しく飾るため、次第にれんがの表面に浮彫を施したり、色をつけたりするようになりました。れんがの表面に施されていた浮彫・彩色は、やがて装飾用建材としてのタイルを生み出しました。

- ・会期 令和7年5月3日(土)～7月21日(月・祝)
- ・展示内容 れんが4点、タイル6点
 - ①鶴と牡丹の塼(せん) (中国、元代(1260～1368))
 - ②修復用装飾れんが(バラ)(イギリス 現代)
 - ③ヴィクトリアンタイル(バラ)(イギリス 19世紀)
- ほか

ご来館をおまちしております。



↑花モチーフのれんが・タイル

第1部

日本の近代化とれんが④ 上下水道とれんが

赤れんが博物館では、れんがの歴史を市民の皆さんと学ぶ「市民講座」を開講しています。令和7年度の市民講座は、昨年度に引き続き「日本の近代化とれんが」をテーマにシリーズでお届けします。ぜひご参加ください。

本年度開講日 9/20(土)14:00 鉄道とれんが
11/1(土) 14:00 灯台とれんが
3/21(土) 14:00 監獄とれんが



講師

水野 信太郎さん

舞鶴市立赤れんが博物館 顧問
北翔大学名誉教授 工学博士

●講座に登場した幕末から明治期の水道施設とれんが

1872（明治5）年頃 英国人技師ハートの設計による神戸旧外国人居留地の下水道施設(①)

1877（明治9）年 横浜に居留したフランス人ジェラルルの瓦工場地下の給水施設(②)

1885（明治18）年 横浜で日本初の近代水道の建設に着手、設計は英国人パーマー

1890（明治23）年 琵琶湖疏水の第1疏水完成、工部大学校土木科第5期生の田邊朔郎が設計、京都に琵琶湖の水を運び、水運、飲料水、水力発電に利用(1ページに関連記事)

1891（明治24）年 長崎の近代水道、横浜、函館に次いで3番目に創設

1898（明治31）年 広島市水道創設

1906（明治39）年 下関市の高雄浄水場が給水開始。広島・下関の水道を調査したのは英国人バルトン（バートンとも）、帝国大学工科大学（のちの東京大学工学部）で衛生工学の講座を受け持った。

浅草十二階（凌雲閣）の設計者としても知られる。

◆舞鶴の近代水道は旧鎮守府施設として発展、1900（明治33）年桂貯水池完成、1901（同34）年北吸浄水施設完成 (③)



①神戸・れんが造の下水道



②ジェラルル工場製れんが



③舞鶴・れんが造水道施設

第2部

フランス積みの仲間たち その18

日本基督教団大阪教会

市民講座の第2部は、赤れんが博物館友の会会員の濱本さんかられんがに関する情報を提供していただいています。赤れんが博物館とおなじフランス積みの建物を紹介する「フランス積みの仲間たち」18回めの今回の建物は、1922（大正11）年竣工の日本基督教団大阪教会です。

大阪市の西船場エリア（西区）の近代建築のひとつである日本基督教団大阪教会は、れんが造（鉄骨、鉄筋コンクリート併用）で外壁は大阪窯業製れんがにより繊細な模様が施されています。

教会の設計を手がけたウィリアム・メレル・ヴォーリズは、1905（明治38）年にキリスト教の伝道者として来日したのち、その生涯を滋賀県近江八幡市で送り、多くの教会建築のほか、オフィスビルや住宅など1,500にもものぼる作品を手がけました。

濱本 勝一郎さん

赤れんが博物館友の会会員